

20m030発表記録

準備

30:34

"General" で会議中

👤

💬

🖱️

⋮

🔇

🎤

📶

📞 退出

▼

鮎

北

笠

村

松

濱

船

豊

清

+2

東

橋

小

橋

野

水

谷

河

藤

中

中

参加者

名前を入力

招待を共有

谷

中

中

東

藤

豊

北

野

濱

候補 (1 人)

杉

学力の登場と学力論争

34:48

"General" で会議中

ファイルホーム挿入描画デザインレイアウト参照資料読み込み文書校閲表示ヘルプ

検索

Word

共有

保護ビューストリー

注意インターネットから入手したファイルは、ウイルスに感染している可能性があります。編集する必要がある場合は、保護ビューのままでおくことをお勧めします。

編集を右クリック(E)

教育方法論 m 第 回

テーマ「

」

期 番号

名前

(1) 「新しい時代の教育方法」から

全体の要旨

「学力」は戦後に生まれた言葉であり、「新教育」の出現をきっかけに学力論争が始まる

ポイント1)基礎学力論争：戦後の「新教育」は「生活の理解力」と「生活態度」の向上を重視

「新教育」批判派は「読み・書き・算」の基礎を重視している

②学力における基礎：教科学習を行うための基礎、教養としての最低限の基礎、生きていくために必要な学力構造としての基礎

③学力モデル論争：学力モデルとは、教師が授業を行うにあたって想定される望ましい「学力の姿であり、「わかる力と生きる力」の関係構造をいかに把握するのか

(2) 「17 中学校学習指導要領解説」「18 高等学校学習指導要領解説」等から (？)

全体の要旨

現在の教育は、上記の「学力における基礎」に加え、各項目の応用力を身につけることも重要視されている

ポイント1)「学びの地図」：何ができるようになるか、何を学ぶか、どのように学ぶか、子供一人一人の発達をどのように支援するか、何が身についたか、実施するために何が必要か

(3) その他のネット資料から長所・短所

学力論争の中には、学力低下とゆとりについても含まれる。

従来の教育を巡る種々の論争とは大きく異なる→「新教育」については教育関係者、「学力低下」問題は大学教育の現場が主に論争に参加していた

(4) 自分の意見

全体の要旨

現在の教育は基礎を重視するのではなく応用力を重視しており、「新教育」賛成派の方法だと思った

(5) 出典(文献名、url 等)

(1) 文部科学省(2018)、「高等学校学習指導要領解説」、第1節部分

(2) <https://www.nippon.com/ja/in-depth/a006001/>

|| ユーザーの画面が teams.microsoft.com で共有されています。

共有の停止

非表示にする

検索するには、ここに入力します

15:27 2020/10/13

+16

清

船

笠

濱

村

鮎

山

参加者

名前を入力

招待を共有

この会議で (24 人)

全員をミュート

北

北

開

鮎

鮎

河

河

笠

笠

関

関

橋

橋

橋

橋

山

山

小

小

松

松

教育方法論

学力の定場と学力論争

ゆとりについて

「みんながそれぞれに政治などのかんことを考えているから」

「生活単元学習」

計算力など、学力がうまくなっていく。では、

1.5時間教えた後に、2.5時間教えた。学んでいく。

「つめこみ」ではなく、「学ぶことに対して興味をもたせる」

→「系統性」を前提に、「探究的な活動」を行う。

問題解決

学力、知識観と問題解決の壁

「方法論を対面化、児童生徒の生活体験から、意味をひき出す」

「技術習得」

「教師、教材中心、知識を教授する」

変い。

「受験体制、競争」の批判から「たのしい」ことが重要視

「数学を粘り強く考える、積極的に活用する」

社会に出てからも学び続ける。学ぶために「学ぶ」。

ICT活用

電気実習

見えない配線を、プロジェクタを使用して見せる。

回路図の試し書きを行うことができる。

医療等

患者や症例を共有...の現状を調べ、まとめる。

「プログラミングでつくればいいのに」

感想

「学力について、家で復習」を前提にするのではなく、学校で予習も復習も行えたら全ての児童生徒がある程度の学力をつけることができると思うし、児童生徒の立場から見ても学校は勉強をする場所だとすることができ、メリハリもつくのではと思う。

問題解決学習論争

50:44

"General" で会議中

制御を要求

共有

コメント

参加者

名前を入力

招待を共有

Microsoft Word - 第三回予稿.d...

ファイル ホーム 挿入 描画 デザイン レイアウト 参考資料 差し込み文書 校閲 表示 ヘルプ

MS 明朝 (本文) 10.1 A^x A^y A^z

B I U X Y Z Color Font

フォント 段落 スタイル

検索 変換 選択 ディクテーション 音声 秘密度 エディター

教育方法論 m 第 3 回□テーマ「問題解決学習論争」1 班□番号□119090 名前□松本雅浩

(1)→「新しい時代の教育方法」から

全体の要点●

問題解決学習論争の争点は知識観と問題解決の質であり、問題解決という方法論を対象化し教育内容化する必要がある。

ポイント 1) 勝田・梅根論争、矢川・春田論争、桑原・日生進論争が重要である。

2) 知識観において、問題解決学習を推進する派と知識の系統的な教授を推進する系統学習派に分けられる。

3) 時代の流れは、問題解決学習論争が提起した論点や課題を追求することに向かず、問題解決学習から系統学習へ移行していく。

4) アクティブラーニングの是非を問う際、この論争は多くの手がかりを与える。

(2)→その他のネット資料から長所・短所

全体の要点●

問題解決学習は児童生徒の生活経験を重視し、興味・関心・必要性を中心にして組み立てられた学習。系統学習は教師・教材が中心で進む学習。

ポイント 1) 児童生徒の個性や発達段階に合わせて学習を進めることが出来る。

2) 基礎学力の低下や評価が難しく、教師の授業計画を立てる負担が増す。

3) 短期間に多くの児童生徒に共通の学力や知識を育成でき、知識を系統的に配列されており、教師の負担が減る。

4) 知識を一定の速度で詰め込む学習であるからといってこれにより児童生徒が出てくる。

(3)→自分の意見

全体の要点●

どんな教育方法であつても正解はない。児童生徒の意欲を引き出すには問題解決学習が有効であるが、一定の知

各班ワークシート複数資料用(まとめ)

1) (班内) まとめ

班のテーマ (問題解決学習論争)

■テキスト (新しい時代の教育方法)

まとめ ()

- ・問題解決学習論争の争点 知識観
- ・問題解決の質である。問題解決という方法論を対象化し教育内容化が必要がある。

PBL ≡ 問題解決学習 ⇒ 問題を解決するために必要な知識を学習すること。

■肯定的 web ()

まとめ ()

・問題解決学習

- ・児童の個性や発達段階に合わせて学習を進めることができる。

・系統学習

短時間に多くの児童生徒に共通の学力や知識を教えることが出来る。また、知識が系統的に配列されており、教師の負担が減る。

2) 全体発表 (模擬授業) を聞いて、自分の班の取り組みについて感じたことをのべよ。

- ・どのような学習方法を採用したのか。
- ・児童・生徒自身の主体性へなにかは学力の低下などの様々な課題の解決が難しいと感じました。また、楽しい授業に対して意欲を高めることが出来たと思えました。

■ 5 段階班の自己評価 (4)

■否定的 web ()

まとめ ()

- ・問題解決学習
- ・基礎学力の低下、評価が難しく、授業計画が立てられず、負担が増す。
- ・系統学習
- ・知識を一定の速度でつめこんでいくため、ついでに、児童生徒が居る。

■班としての要約

まとめ ()

- ・児童・生徒の意欲を引き出すには、問題解決学習、一定の知識を教えるには、系統学習をやる必要がある。また、それを支える、ツリテグーニグについて考える必要がある。ツリテグーニグは正解ではなくて考え(家庭学習) ⇒ 生徒同士のディスカッションをやる。このように、原体験(学校で体験すること) ⇒ 学習 ⇒ 知識の再構築していく。

キーワード	10~20 語	明日中に	概念系統図
・問題解決学習	・系統学習	・知識観	・問題解決の質
・漸進的論争	・列的論争	・新体験論争	・PBL
・ツリテグーニグ主体性	・原体験	・技能	
・知識の再整理			

2**) 今日の授業で、気づいたこと、感じたことをのべよ。

- ・この日の学習方法、どうするかについて考える
- ・深めることが出来ると思う。ハイスには
- ・系統学習、加えて、ツリテグーニグを用いること
- ・方法は、とても良いと感じた。

楽しい授業論争

01:12:21

制御を要求

"General" で会議中

20mReportF.docx - Z: ドライブに保存済み

MS 明朝 (本文) 10.5 A Aa

教育方法論 m 第 3 回

テーマ「楽しい授業論争」 2 班 319034 河合克樹

(1) 「新しい時代の教育方法」から
全体の要点

ポイント 1) 1960 年代から激化した「受験体制・競争」の矛盾により、授業研究の新しい展開を印象づけた主張

2) 板倉聖宣、遠山啓共に「わかる」「わからない」関係なく、「たのしい」ことが重要であると主張。

3) たのしい授業の「たのしい」は、科学的概念や法則に裏打ちされた「知的関心」に基づくものである。
子どもたちが授業の中で主体的に活動して、その活動を通して何かをつかむことである。

4) 系統学習への強い批判意識

この会議で (24 人) 全員をミュート

北 北
鮎 鮎
河 河
笠 笠
関 関
橋 橋
橋 橋
山 山
小 小

ICT活用例

01:36:20

制御を要求

参加者

名前を入力

招待を共有

この会議で (24 人)

全員をミュート

北 北

鮎 鮎

河 河

笠 笠

関 関

橋 橋

橋 橋

山 山

小 小

ICT活用.pdf

壁内配線図 - Google 検索

プロシミュレーションマシナリ - Google

IV線 研習 - Google 検索

ファイル | C:/Users/masat/Desktop/大/教育方法論/3/ICT活用.pdf

学習内容	指導過程・学習活動	指導上の留意点
ICT 活用の場面 (実習)	ICT 活用の手順 ○事前準備 ・してタブレット又はPCなどの画面をプロジェクターで壁に投影し、回路図の試し書きを行う ○授業当日 ・授業当日生徒にその配線の書き込みを行ってもら ○配線完了後 ・実際に行った配線と書き込みを比較しどれだけ近かったとか、完成形をどこまでイメージが固まっていたのかの話をする。 イメージ図など 	○本来完成形を頭に浮かべることは短時間のはずなので、当日の書き込みには時間制限をかける。 ○あくまで下書きなので下書き通りに作るということは強制しない。 ○実習とはいえ配線のミス等を重視する。

各班ワークシート(模擬授業まとめ)

改善したこと、すべきことを書くこと(指導案の要約ではない)

1) (班内) まとめ

班のテーマ (ICT活用)

■学年・単元・本時の内容(提示する教材)

高2〜3

実習(電気)

屋内配線全般について

■目標、内容・指導の概略等

木造建築及びコンクリートのPF管への

IV線、VFF線の配線

またはパネルの電工の問題の取付

下書き → 工事 → 比較や相違点

2) 全体発表(模擬授業)を聞いて、自分の班の取り組みについて感じたことをのべよ。

■

2*) 今日の授業で、ポイントと思ったことをのべよ。

■ ICTを使う事に重点を置いてはいけな

■教材・板書計画、評価の観点・規準等

評価について

まずは普通の実習の評価を行う。

あくまでICTは補助的な立ち位置として。

重視はしない。

■工夫した点、出典等

重視する視点を元の授業から大きく変えた。

あくまで「活用」

■模擬授業を実践してみて感じたこと、わかったこと

2**) 今日の授業で、気づいたこと、感じたことをのべよ。

■ 自分はICTについては授業補助に使うと思っていたから

多くの人はX線コンテナとして

ICT活用例

01:40:25

制御を要求

参加者

名前を入力

招待を共有

この会議で (24 人)

全員をミュート

北 北

鮎 鮎

河 河

笠 笠

関 関

橋 橋

橋 橋

山 山

小 小

"General" で会議中

01:40:25

制御を要求

参加者

名前を入力

招待を共有

この会議で (24 人)

全員をミュート

北 北

鮎 鮎

河 河

笠 笠

関 関

橋 橋

橋 橋

山 山

小 小

ICT活用例 - Word

hayatsu564546@outlook.jp

ファイル ホーム 挿入 デザイン レイアウト 参考資料 差し込み文書 校閲 表示 ヘルプ 何もしません

MSゴシック (12pt) A A Aa 標準 行間詰め 見出し 1 見出し 2 表題

ICT活用例

1. 単元

医療・介護・健康における ICT 活用

2. テーマ

医療・介護・健康分野における ICT 活用の現状について

3. ICT 活用のねらい

・病院などの施設内に留まっていた患者や症例に関する情報を、病院の枠を超えて共有することで、より効率的に医療・介護を実現。

・質の高い医療・介護サービスの提供。

4. ICT 活用例

学習内容	指導過程・学習活動	指導上の留意点
ICT 活用の場面 (関係機関・施設間での効果的な情報提供や、複数の地域をまたぐようなデータ共有の仕組みについて調べる。)	ICT 活用の手順 ○近くの病院などや薬局、ネットなどで医療のネットワークがどのようになっているのかを調べる。 ・病院やネットワーク、薬局、患者などがどのように繋がっているのかを分かりやすくするために図で表す。 病院や薬局で調べた場合は調べた病院先、ネットで調べた場合は URL を明記しておく。 ・生徒の発表した結果をワードなどでまとめる。	○調べる際に生徒全員がネットに偏ったりしないように、くじ引きなどで誰がどこで調べるのかを均等になるようにする。 ○クラス発表の際に、

1/2 ページ 799 文字 日本語

各班ワークシート (模擬授業まとめ)

改善したこと、すべきことを書くこと (指導案の要約ではない)

1) (班内) まとめ

班のテーマ (ICT 活用例)

■ 学年・単元・本時の内容 (提示する教材)

- ・ 全学年
- ・ 医療系の教科
- ・ パワーポイントを使った授業

■ 目標、内容・指導の概略等

医療関係のネットワークがどのように
連系しているのかを調べ、生徒同士
で発表する。

2) 全体発表 (模擬授業) を聞いて、自分の班の取
り組みについて感じたことをのべよ。

■

2*) 今日の授業で、ポイントと思ったことをのべ
よ。

- グローバル化していく社会で
ICTを活用すること。
- グローバルな社会を生きていく
力をつける

■ 教材・板書計画、評価の観点・規準等

ICTを使用することによって
生徒自身に身についているかや、
どのようにネットワークが繋がって
いるかを言明へられているかを
評価する。

■ 工夫した点、出典等

インターネットを活用しすぎず、
現地の人に聞いてみたりする。

■ 模擬授業を実践してみて感じたこと、わかったこ

2**) 今日の授業で、気づいたこと、感じたことを
のべよ。

■

ICTを活用することによって
生徒の意欲や態度を
積極的にすることからできるの
ではないかを感じた。

確認問題01

01:49:41

“General” で会議中

参加者

名前を入力

招待を共有

この会議で (24 人)

全員をミュート

北 秀和

北 秀和

開催者

鮎川 航輝

鮎川 航輝

河合 克樹

河合 克樹

笠井 亮佑

笠井 亮佑

関戸 捷人

関戸 捷人

橋本 伊吹

橋本 伊吹

橋本 真実

橋本 真実

山下 侑子

山下 侑子

小林 幸太

小林 幸太

確認問題 02

教育方法論 m

確認問題 02

(1) 江戸時代の庶民教育の機関であった寺子屋での主たる学習内容を3つ挙げよ。

読・書・算

p.44

(2) 次の空欄を埋めよ。

(明治期の) 文部省は、(西洋) からの応急的な(教育方法)の移入・普及をはかるとともに、その背景にある(教授)紹介を行った。その大半は(アメリカ)の教授法であり、(師範学校)の教科書として広く利用された。(スコット)がもたらした(黒田清隆)教授(教科書)は(ペスタロッチ)主義に基づく(実物教授)の具体的な方法を示したものであり、当時の(先進的)な教授法であった。

p.51

(3) 森有礼が師範学校運営に関与した動機をあげよ。

自己評価し...

村井 ひかる

教育方法論 20m 班まとめ (発表者が書くこと)

第3回

各班ワークシート (確認問題まとめ)

- 1) (班内) まとめ
各問のポイント

■問1

読むこと
書くこと
計算すること

江戸時代
寺子屋での
主たる学習

■問2

大都會は、西洋からの応用的な教育方法の
移入、普及を促した。また、教授理論の紹介を
行う。スウェーデンの教授法書であり、
師範学校の教科書として広く利用。

スコットがまとめた「塞見敦氏庶物指教」は
パスカッチ主義に基づく実用教授の具体的な
方法を示したものである。

先進的な教授法書

- 2) 問題全体を通して見て、全体のポイントと
思ったことをのべよ。

全体のポイント

→ 大正時代から教育方法が変化。
自由主義へと変わる。

- 2*) 問題全体を通して見て、気づいたことをのべ
よ。

読、書、算は、今でも必要とされている。

■問3

森有礼 ... 師範学校運営に「順良」「信愛」「威重」
を掲げた。



教師は天皇制国家主義と大衆の臣民の
育成に全力を尽くすよう献身的没我を
求めた。

■問4

学校

学校の教育理念、ヘルバルト主義教授、

大正新教育運動

→ 画一主義、注入主義、暗記主義を批判。

子どもの個性や自発性の尊重、

自由主義的教育を求めた運動。

- 2**) 確認問題に取り組んでみて、確認問題に取
り組む時間や、問題内容と発表班との関係などにつ
いて、気づいたこと、感じたことをのべよ。

確認問題に取り組むことで、

全このテーマに親しみやすくなった。

復習がしやすくなった。